



第1回 名古屋YMCA大会

Yをもっと知って

Yをもっと参加しよう

日程 |

2014.11.29^土

会場 |

名古屋通信ビル

(裏面地図参照)

Y・Yフォーラム 同時開催

参加者募集中

参加
費用

大会 無料
懇親会 5,500円

対象

YMCAにかかわるすべての方を対象
としています！

主な
内容

会員表彰・ボランティア認証
記念講演
『森が生きる勇気をくれた
～自然の中の子育ての大切さ～』
会員活動発表
YMCA諸活動報告

Message ●●●●●

「YMCA ってどんなところ？」今も昔も変わらず、私たちは問われ続けています。

2013年度より、名古屋YMCAは公益財団法人として新たな歩みを始めました。法人格の変更に伴い、常議員会が評議員会となり、会員総会が YMCA 大会と名称を変え、それぞれの役割も変更されています。法人組織が変わっても、変わらないもの。それは、YMCA は熱い思いを持った青年の集まりであることです。

私たちは社会の課題に対して、絶えず挑戦することが求められています。情報を敏感に察知し、英知を集め判断し、素早く行動することが必要です。そのためには、より多くの人たちのアンテナが地域に張り巡らされ、生きた情報が飛び交う association (共通の関心や目的などで集まった機能的集団) でなければなりません。名古屋 YMCA 大会は、まさにボランティアの方たちによって協議され、計画され、運営されています。また YMCA の様々な諸活動も、ボランティアの方々の献身的なご奉仕によって成り立っています。より多くの方に奉仕するためには、より多くの仲間の支援が必要です。YMCA の様々な働きを、この機会を通して広く理解していただき、一人でも多くの仲間が主体的に活動に参加される機会となることが求められています。「YMCA=Fun」楽しいの意味・捉え方は一人ひとり違いますが、YMCA は楽しいところであり、多くの人が集う場所です。

第1回名古屋YMCA大会は、YMCAに連なるすべての人々が一堂に集い、人に出会い、人と交わり、学びと研鑽の場でありたいと願っています。

公益財団法人 名古屋YMCA

総主事 中村 隆



Outline 開催要項 ●●●●●

日 時	2014年11月29日(土)午後1時30分受付開始 午後2時～午後5時
場 所	名古屋通信ビル (名古屋市中区千代田二丁目15番18号) 市営地下鉄鶴舞線「鶴舞駅」徒歩1分、JR中央線「鶴舞駅」徒歩3分
対 象	YMCAにかかわるすべての方 名古屋YMCA会員・スタッフ・講師・ボランティア・ワイズメン/メネット ユースボランティアリーダー及びOB・OG、YMCAメンバーOB・OG 2014年度名古屋YMCA表彰受賞者・2014年度ユースボランティア認証者
参 加 費	YMCA大会 無 料 懇 親 会 5,500円 ※懇親会会場は、別途ご案内いたします。
申込方法	次頁の「参加申込書」にもれなくご記入の上、ご提出ください。 提出先：名古屋YMCA本館、南山ファミリーYMCA・南山幼稚園 神沢ファミリーYMCA・YMCAかみさわ保育園 メール：info@nagoyaymca.orgへ F a x：名古屋YMCA 052-932-5541 南山YMCA 052-834-9909 神沢YMCA 052-879-6227
申込×切	11月15日(土)

Time Schedule スケジュール ●●●●●●

YMCA大会スケジュール

13:30	受付開始
14:00	【第一部】 開会礼拝 永年会員表彰 ユースボランティア認証式
14:45	【第二部】 Y・Yフォーラム 記念講演 『森が生きる勇気をくれた ～自然の中の子育ての大切さ～』 講師：ジョン・ギャスライト氏 ツリークライミング®ジャパン代表・中部大学教授
15:30	休 憩
15:40	【第三部】 Let's Sing Songs!! 会員活動発表 特別表彰
16:45	【おわりに】 総主事あいさつ YMCA諸活動報告

懇親会スケジュール

18:15	受付開始
18:30	交流パーティー

講師紹介

John Gathright (ジョン・ギャスライト)

1985年、憧れの三英傑の尾張名古屋に来日。南山大学日本語別科にて日本語を学び、2007年、ツリークライミングを利用したセラピーを研究し名古屋大学大学院生命農学研究科修了。農学博士。在学中よりテレビ・ラジオ番組に出演。93年日本人女性と結婚。二児の父親でもある。日本と北米の文化を比較しながら国際交流、教育、子育てなどの講演、テレビコンテイナーとして活躍中。現在は愛知県瀬戸市の森に味噌ダルの廃材を利用しツリーハウスを建て、木の上が住まい。またツリークライミング（ロープと専用の道具を使った安全な木登り）を通じて自然とふれあい、その中で環境にやさしい心を育てるツリークライミング®ジャパン（本部アメリカ）を2000年に設立。日本にレクリエーション・ツリークライミングを紹介した第一人者でもある。ツリークライミングの普及は木の上という今までとは違った視点から自然を体感し森を守り、次世代へ豊かな地球を残していこうという目的で活動している。この活動が世界的に評価されスミソニアンマガジンにも掲載された。また2005年国際博覧会では自然体感プログラム「グローイングヴィレッジ」をプロデュース。中部大学では教員や保育士を目指す学生に向け「教育を見つめる」という授業で先生の役割の大切さを教える。



